

平成25年度 科学研究費助成事業（特別推進研究）  
追跡評価結果

研究課題名	レーザープラズマ軟X線光源を用いた超高分解能多元物質顕微鏡の開発
研究代表者名 (所属・職(当時))	山本 正樹 (東北大学・多元物質科学研究所・教授)

**【評価意見】**

研究代表者らは研究期間において、軟X線多層膜鏡の作製とその評価技術及び波面補正装置の開発を行い、レーザープラズマ光源を用いた軟X線多層膜鏡顕微鏡を完成させた。期間中はミラー作成を主体とした論文が多かったのに対して、研究期間終了後は、顕微鏡としての生体試料の高コントラスト観察や新たな傾斜エリプソメトリーによる形状計測法などの新たな研究進展も見られ、今後、関連分野への波及効果が期待できる。

特に、多層膜ミリング波面補正法は(独)科学技術振興機構(JST)の研究成果展開事業(先端計測分析技術・機器開発プログラム)に採択され、軟X線多層膜鏡の今後の実用化に向けて大きな貢献を果たしている。

これらのことから、本研究の終了後も研究及び当該研究分野は順調に進展しており、本研究は多大な社会貢献をしたと判断する。